

西宮市入札監視委員会議事概要書
(令和5年度第1回)

開催日	令和5年7月26日(水)	
開催場所	市役所本庁舎 A442 会議室	
出席委員	委員長 萩田 満 委員 西田 真規子 山代 忠邦	
審議対象期間	令和4年10月1日 ~ 令和5年3月31日	
抽出案件	総件数	7件
	一般競争入札	4件
	指名競争入札	1件
	随意契約	2件
	(備考) ・契約管理課 一般競争2件 (内:総合評価方式1件) 指名競争1件 随意契約1件 ・上下水道局 一般競争2件 (内:総合評価方式1件) 随意契約1件	
委員からの意見・質問	1. 総合評価方式にも関わらず、一番入札価格の低い業者が落札することになっていないか。 2. 総合評価方式での入札価格について、予定価格を大きく下回っている案件があるが、価格の妥当性は確保されているか。 3. 二度の不調を経ている案件があるが、その理由は。	
委員からの意見・質問に対する回答	1. 評価において価格の占める割合は大きいですが、技術評価点により逆転した案件も存在する。 2. 見積価格を十分精査するとともに過去の実績や他都市での実績も考慮している。資材調達によるコストダウンが可能であったこと及び競争性が働いた結果と考える。 3. 当該工種に係る技術者が兵庫県下で不足しているためと考えている。	
委員会による意見具申又は勧告の内容	抽出案件については全て適正に執行されている。	